



山王台だより5月号

令和5年4月28日
横浜市立山王台小学校
〒235-0016
横浜市磯子区磯子5丁目2-1
TEL 045 (755) 1107

【学校教育目標】自分のよさに気づき、相手の気持ちを大切にしながら、ともに高め合って生きる



ホームは心の居場所

校長 遠藤 清美

昨年度に発足した花植えボランティアの方が蒔いてくださった「レースフラワー」の種が生長し、蕾を付けました。いったいどんな花を咲かせるのだろうと毎日楽しみにしていたところ、ついに姿を現してくれました。それが左上の写真です。今、山王台小学校は色とりどりの花に囲まれています。

先日、全校児童が体育館に集まり「1年生を迎える会」を開きました。児童会が中心となって進め、6年生が1年生と手をつないで入退場し、2年生からはアサガオの種、6年生からは校歌のミニ本をプレゼントされました。こうして1年生も在校生の仲間入りを果たしました。今年度からは音楽朝会も全学年が体育館に集合して、各学年の素敵な歌声を聴き合う時間を設定していきます。

さて、先日横浜市立学校人権教育推進協議会の総会に出席し、ノンフィクションライターで、自己尊重トレーニングトレーナーの北村年子さんの講演を聴きました。北村さんのお話の中で、アルフレッド・アドラー（個人心理学）の幸せの三大要素を紹介してくださいました。

- 1 自分が好き…どんな自分も受け入れる本当の「自己肯定感」
- 2 よい人間関係をもっている…「HOME」心の居場所があること
- 3 人や社会に貢献している…他の人の幸せにつながることで、手伝えると自分も幸せで嬉しい

2には①家庭=マイホーム、②教室=ホームルーム、③家でも学校でもないホーム=安心できる居場所があることが、幸せであるために必要な一つに挙げられています。山王台小学校で言うなら③は地域が当てはまるのではないかと思います。朝は学援隊の方々が子どもたちに声をかけて、安全を見守ってくださっています。子どもたちとあいさつを交わしながら、子どもの様子を観てくださいます。そのお礼に音楽朝会に招待をして、子どもたちの歌声で学援隊や地域のみなさんを幸せな気持ちにしています。また、各町内会・自治会でも子どもたちのためにいろいろなイベントを企画して下さっています。そのお手伝いを子どもたちが行うことで、貢献している自分に幸せを感じるという関係が築かれていきます。家でも学校でもないホーム（安心できる居場所）は、地域の方との繋がりからも生まれてきます。どうぞ子どもたちの心の居場所作りにお力をお貸しください。